

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第373号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2018年2月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

## ヨーロッパ研修旅行

TOP\*NEWS

スキー部 関東大会出場、全国大会出場決定  
中等部・高校吹奏楽部定期演奏会開かれる



ヨーロッパ研修旅行(ヴェルサイユ宮殿にて)



中等部吹奏楽部定期演奏会



高校吹奏楽部定期演奏会

## 付属高校生のためのヨーロッパ研修旅行

### 百聞は一見に如かず

3年9組 池山 真央

昨年からの研修旅行に参加するかどうかを迷っていましたが、今年で高校生活も最後なので思い切ってヨーロッパ研修旅行に参加することを決意しました。私は海外旅行の経験は全くなく、英語もあまり自信がなかったのやっていたいけるのか不安でいっぱいでした。しかし、実際はそんな不安を忘れてしまうほど楽しい研修旅行となりました。教科書やテレビでしか見るのできなかったヨーロッパを体験できたことや、この研修旅行で知り合った友人たちと過ごした時間は、生涯忘れることのできないかけがえのないものになりました。私がこの研修旅行で学んだことは、「百聞は一見に如かず」ということです。これまで授業などで学んできたヨーロッパとの違いや、初めて知る文化など、すべてが目から鱗でした。新しい文化に触れて感動する反面、自分の無知さが恥ずかしくもなりました。今回この研修旅行に参加できて、本当によかったです。この経験を生かして、大学でも勉強を頑張りたいです。



デンマーク・ニューハウにて

## 2017年度学校運営方針

学校運営方針「重点目標」達成に向けた取り組みを今月も紹介します。

### 本校の取り組み Vol.4 ～学校・学園行事～

- ▶ 付属高校生のための海外研修「SHIP」「付属高校生のためのヨーロッパ研修」、「カナダ中期留学」の奨励
- ▶ 「東海大学学園オリンピック」「中高生の理科体験授業」「東海大学高等学校生徒会会長会議」の奨励
- ▶ 「学園オリンピック参加関係者のための学部学科説明会」  
建学記念絵画・作文・小論文の応募への積極的な働きかけ
- ▶ 各行事の確立と見直しを行う

東海大学付属の高校・中等部は全国に14校あります。このスケールメリットを生かし、教職員の研修はもちろんですが、生徒たちにもたくさんの行事が用意されています。高校3年生後期にHTIC（ハワイ）で行われるSHIP、2カ月以上に及ぶカナダ研修（東京都補助あり）、付属高校生対象でクリスマスシーズンを体験するヨーロッパ研修などの海外研修、50年以上も続いている文化部門とスポーツ部門の学園オリンピック、またスポーツ部門と並行して、湘南キャンパスで理科体験・生徒会長会議・学部学科説明会も行われています。他にも松前記念基金事業小論文への応募など、中高生として学業や部活動以外のさまざまな活動も体験してほしいと願っています。



ヨーロッパ研修 ～デンマーク～



カナダ中期留学



学園オリンピック文化部門 ～芸術～



学園オリンピックスポーツ部門

## SSH活動報告

### 国際交流 ～タイ王国～

3年生SSHクラスの生徒2名が、科学研究を通じた相互交流に関する覚書を交わしているタイ王国のプリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校を訪問しました。

#### 大学に向けて

3年10組 外山 宗堯

私たちは、タイで行われた国際交流プログラムに参加した。大学では外国の文化について勉強していきたい私にとっては、とてもいい機会となった。このプログラムでは、研究発表の他にもホームステイなどを通じてタイの生徒と交流を深めることができた。期間中に一番成長できたのは英語でのコミュニケーション能力だと思う。この貴重な経験を将来に生かして、タイに行ってきたよかったと思えるようにしたい。



トラン校の全校朝礼でスピーチを行いました

#### 素直が一番

3年10組 巴 建二

私は今回のタイ研修に参加できたことにとっても感謝をしています。タイに行く前の自分は、何か不安なことがあるとネガティブになってしまうところがありました。しかし、現地の先生から「マイベンライ」という言葉を教わり、考えが変わりました。タイ語で「細かいことは気にしない」という意味です。間違えることを恐れなくて、素直に生きることが大事だと気が付かされました。自分の人生観が大きく変化した、価値のある研修でした。



ホストファミリーとのお別れ（トラン空港）

## ファミリー・スーパーサイエンス教室

今年もファミリー・スーパーサイエンス教室を開催することができました。港区内の小学3～6年生を対象に、本校高校生が楽しい実験を通して科学に触れてもらう企画です。科学講座と体験実験があり、科学講座は東海大学教授の藤城先生をお迎えし「かざしてオルゴール」というテーマを、体験実験では情報通信学部を含め11のテーマを行いました。参加者の方には楽しんでいただけたと思います。

#### ◇科学講座 ・かざしてオルゴール

3年(青木亮一郎、武井月海)、2年(重光泰智、金田拓馬、岩撫匠海)  
1年(上嶋陽、鈴木ひなの、石川伸之介、上西遥輝)

#### ◇ブーステーマ(体験実験コーナー)

実験名	1年	2年	3年
ダイラタンシー??	藤原遼太郎	阿部翔、平柳蓮奈	
-196℃の世界を体験しよう			石橋大朗、棚橋郁斗
超伝導体の不思議		岡田達真、篠田賢	
スライムを作ろう!	木田遼世	西雄作	
Original 入浴剤を作ろう!	今井美恵		藤井優駿
人工イクラ	福田貞子	加藤季新	
ドライアイス	井上虹空	佐藤駿	
色が変わる不思議な液体	澤田強希		鎌田康太
数学 (リバーシブルパズル、ハノイの塔)	関口菜央、内貴捷人 大橋瞳子、沖野彩里菜	高橋凌真、小出亜実 嶋田楽人	
ロボットをうごかしてみよう!			情報通信学部



体験実験

# 学年だより 中 1

## 校外活動 ～寄席鑑賞会～

12月1日の校外活動では、お江戸両国亭に寄席鑑賞会に行きました。落語・講談・バイオリン漫談と、聴いて笑って演じて、初めての寄席体験を大いに楽しみました。

### 落語

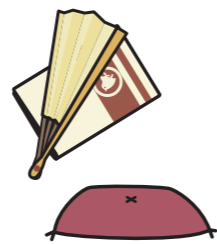
A組 井上 夏菜

今回が初めてだったけれど、それぞれの話の違いや内容の違いを少し見つけることができた。三遊亭遊七さんの「まんじゅうこわい」は知っている内容だったけれど、実際にこの話の話し方を見るのは初めてだったので、見ていてとても面白かった。宝井梅湯さんの講談は落語に似ているような話だったけれど、見ていて思ったことは落語と違って話の合間に内容の説明があった。けれど、話の内容は落語なので違う聞き方ができて、詳しい内容の話があったのでわかりやすかった。マグナム小林さんは、日常で聞く音や今まで一度は聞いたことのある曲をバイオリンで奏でていた。落語と講談とは違いが大きくて漫談で楽器を使うので、落語と講談とは違う見方と聞き方ができた。三遊亭遊七さんの落語は初めて聞いた話だったけれど、長い話だったので自分でより深く内容を考えることができて、同じ落語でもそれぞれの話の見方が異なるのでとても面白く感じた。今回、落語と講談と漫談を聞いて、それぞれの内容の違いについて考えることができた。

### 工夫されていた話

B組 鍛冶 宏樹

僕は落語を聞くのが初めてでした。最初の落語のイメージは衣装を着て、5分くらいの間、何人かの人が話しているのかなと思っていました。しかし、実際聞いてみて内容がとてもわかりやすくて理解ができて、笑うところはとても面白かったです。よく工夫されているなと思いました。一番面白かったのは三遊亭遊七さんです。なぜなら、本当にわかりやすく工夫されていたので、一番笑ってしまいました。一番すごいと思ったのはマグナム小林さんのバイオリン漫談でした。バイオリンで曲を弾きながらタップダンスをしていたので、とても素晴らしかったです。すごく練習されているのがわかりました。落語は見ている人を笑わせるために、いろいろなことが考えられているのがわかりました。



# 学年だより 中 2

## 校外活動 ～科学技術館～

12月1日に九段下にある科学技術館に行きました。身近な科学の不思議や科学を利用して技術を発展させてきた営みを、さまざまな展示で学びました。自分の知識や興味に応じて楽しみながら科学と技術に興味・関心を深めることができ、日常生活の中でいろいろな科学やその技術が活用されていることに気が付けたのではないのでしょうか。

### 科学技術館で思ったこと

A組 浦島 千尋

僕は科学技術館に初めて行きました。展示物を見ているときに感じたことは、「今と昔」の違いについてです。例えば、昔の自転車はタイヤと車体の部分が木で作られていることや、タイヤの大きさが前と後ろで違うことに気が付きました。そこから、なぜ今の自転車まで進化したのか、なぜこのような形になったのか。それを考えた人はとても周りに気を配れるような人だと思います。他にも、車なども最初は木でできたトロッコのようなものでした。そこから歯車などを使ってタイヤを動かし、人の力なしで車輪を動かしました。その後エンジンをつけた車ができるようになった。

このように、皆、人のためを思って物を作っています。僕も将来、人のためを思って物を作れるような職業につきたいです。僕は少しわがままなところがあるので、これからは、みんなの意見をよく聞き、自分のことを後回しにできるような人間になり、周りのみんなから信頼される人になりたいです。

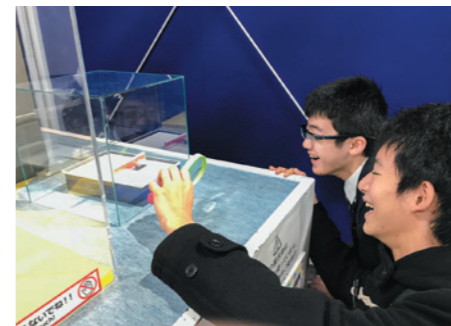
### 2度目の科学技術館

B組 田中 翔子

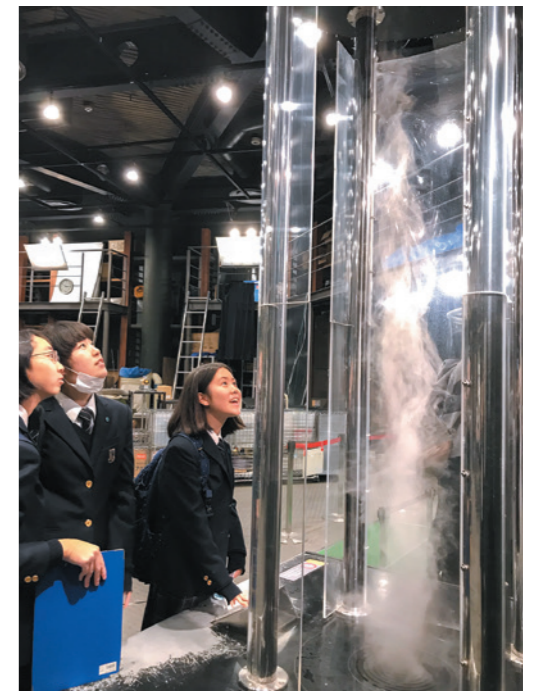
私たちは、校外活動で科学技術館に行きました。科学技術館は小学校6年生のときに1回行ったのですが、その時は班行動だったので全部のコーナーを見ることができませんでした。ですが、今回は調べ学習をするときは自由行動だったので全部のコーナーに行くことができました。その中でも一番驚いたことは、静電気が丸い形の入れ物に入っていて、触ってみると「パチッ」とはこなくて、入れ物にはりついているように見えたことです。普通は静電気が手に触れると「パチッ」となるのに、この静電気はならなかったので不思議だなと思いました。また、「ボンネットリフティング」という昔の車と今の車のボンネットを引き上げる装置のコーナーがあり、実際に体験したら自分の全体重をかけないと昔の車は上がらなかったで、昔の車はとても重いなと実感しました。他にもたくさんの体験ができたのでとても楽しかったです。また科学技術館に行きたいなと思いました。



シャボン玉の中へ



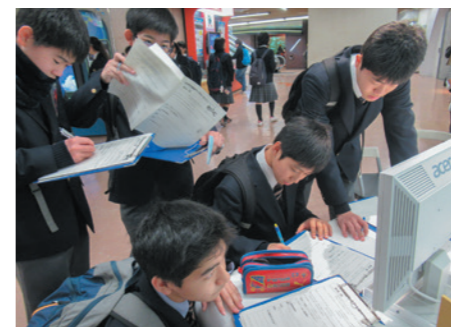
楽しく学びました



電巻を観察



4人でシャボン玉へ



記録もしっかりと

# 学年だより 中3

## 中等部3年間の思い出

冬期休暇の宿題で、「中等部3年間の思い出」と題し、作文を書いてもらいました。作文にはこれまで頑張ってきた部活動のことや一致団結した合唱祭、体育祭、建学祭、スポーツ大会、そして懐かしい1年生の時のオリエンテーション合宿、長い道のりを友達と声を掛け合って歩いた剛健旅行のことなどについて、それぞれの想いをつづっていました。今回はその作文の中からいくつか抜粋します。これから中等部3年生は、オーストラリア英語研修旅行に行きます。そこでも、いい思い出になるように過ごしてもらいたいです。

### 卓球部での3年間!

仲間の大切さや試合に負けた悔しさと、それをどうこれから生かしていくかなどを学び、たくさんの思い出を作ることができた。(A組 塩田雅樹)

### 3年の建学祭!

最初は班がまとまらず準備が進まなかったが、協力し合えるようになったら、いいものを作り上げることができた。高校生活でも協力して行事を楽しんでいきたい。(B組 鈴木亜蓮)

### バスケットボール部での時間!

生活の中心が部活動だったし、部活動の仲間というのが楽しかった。(A組 小林柊星)

### オリエンテーション合宿!

たくさんのプログラムがあり、その中でも海洋科学博物館が一番印象に残っています。(A組 金子葵)

### 3年の合唱祭!

ずっと練習してきた、本番で金賞をとれたから。(A組 千葉進之介)  
先生やクラスメートが支えてくれて、「ありがとうございました」という気持ちでいっぱいになった。(A組 金城丈)

### 剛健旅行!

長い距離を歩くことは、とても大変でしたが、仲間とやり遂げることに達成感があり、楽しめました。高校でもゴールできるように頑張りたい。(B組 高橋紗彩)

### 3年の体育祭!

初めて応援団になって、みんなの中心から応援することができた。勝てるように応援するにはどうしたらいいかを考えるのが楽しかった。(A組 伊藤菜々美)  
体育祭実行委員長をやって、前に出る大変さがわかり、でも頑張れたから。(B組 飯塚瑛一朗)

### 2年の体育祭!

3年間の体育祭の中、一番気温が高く人が多かった中でやり遂げたから。(B組 岸雅貴)

### 3年の物理化学部の合宿!

お世話になった高校3年生の先輩方の最後の合宿で、寂しかったけれど楽しく過ごせた。(B組 山本拓海)

### カートの世界選手権!

中2の時に世界選手権に出場し、世界各国の代表と戦うことができ、成長した。(B組 塚田海斗)



オリエンテーション合宿(1年)



剛健旅行(2年)



芸術鑑賞(3年)



Tokyo Sightseeing Tour(1年)



English Summer Camp(2年)



スポーツ大会(3年)

# 学年だより 高1

## 泉岳寺参拝



ありし昔を今偲ぶ  
赤穂の浪士眠るここ  
その純潔の生涯に  
学ぶわれらに力あり

### 教務主任・高橋光太先生からのメッセージ

4組の学級担任代行を1月31日までやりました。一言で言うと全く手のかからない素晴らしいクラスでした。朝の登校時間は、ほぼ全員が8時25分に着席済み。朝読書は少し私から本を借りている生徒はいるものの100%。これで1日が気持ち良く始まります。授業は全く関わっていないでたまに様子を見る程度でしたが、少しウトウトしてしまう生徒はいるものの、概ねしっかり受けていたようです。クラスの雰囲気も非常に良く、男女分け隔てなく仲良くしている様子がうかがえます。少し心配なのは、後期中間試験で怠ってしまったのか、成績が落ちてしまった生徒が多かったことですかね。学校生活を楽しく送るには、やはりまずは学習です。学年末試験に向けて、楽しいことばかりでなく学習にも力を入れて、気持ち良く2年生に進級してください。もし、2年生の授業などで会いましたら、またよろしく願っています。



### Takanawa 365days ~1組の矜持~

1組は元気で個性豊かな人が集まっているクラスです。教室には常ににぎやかな雰囲気がかたよっています。毎日教室のどこかで何か起きていて、すごく楽しい日々が過ごせています。けれどテスト期間になると、みんな集中して授業を受けていて、メリハリをつけることができるクラスだなと思います。1年生最後のテストも同じようにメリハリがつけられるように頑張りたいです。前期のスポーツ大会では優勝することができたので、2連覇を狙える唯一のクラスとして、後期のスポーツ大会もクラス全員で団結して頑張りたいです。(小川 真悟)



# 学年だより 高2

## 新部長からのメッセージ②

前回に引き続き、新部長、会長の意気込みと目標をお届けします。

### 放送部

9組 太田 龍宏

私たち放送部は、1つ上の学年がいな  
いたため2年生が最学年としてやってき  
ました。去年卒業した先輩たちの「やる時  
はやる!」という雰囲気を受け継いで、来年  
度も活動していきます。

### ソフトテニス部

3組 奥村 明日香

ソフトテニス部は、練習時間があまりな  
い中で1つのメニューに集中し、雰囲気づ  
くりを大切に練習に取り組んでいます。  
個人ベスト20、団体ベスト16を目標に  
頑張ります。

### ESS同好会

5組 角田 義樹

英語で映画やゲームをしたり、カンパ  
セッションをしたりなどみんな仲良くやっ  
ています。英語は間違っても積極的に  
英語で話すことができる雰囲気です。ネイ  
ティブと積極的に話すことで、入部前より  
は英語を話せるようになったと思います。

### バドミントン部

5組 永野 秀太

バドミントン部は関東大会出場を目標  
にし、部員がお互いに切磋琢磨して技術  
の向上を目指しています。今年の代は部  
員全員が個性豊かですとても明るく、男女  
仲が良いチームです。

### 演劇部

4組 南 聡太

とても明るく、大会後の建学祭でも積  
極的に意見を聞き、ダメなところを直して  
いこうという向上心があります。私たちの  
代では、大会前にまずこの劇で何を伝え  
たいのかをよく考え、より積極的な部活動  
にしていきたいです。

### ラグビー部

8組 中山 裕也

ラグビー部は昨年単独チームにな  
ることができましたが、目標にしていた  
3回戦出場を果たすことができませんでした。  
今年こそは先輩たちの思いを胸に  
頑張っていきたいと思っています。

### 卓球部

5組 齋藤 響

新チームになって卓球部の目標は、関  
東大会出場です。新人戦にて、6位になる  
ことができたので、春の関東予選で5位以  
上になり、関東大会に出場できるよう、これ  
からも頑張っていきます。

### 男子バレーボール部

8組 加藤 眞裕

私たちは、見てくれる人が楽しいと思っ  
てくれるバレーボールをするように頑張っ  
ていきたいと思っています。そして、関東大  
会出場を目標にチーム一丸となって頑張っ  
ていきます。

### 弓道部

10組 岡本 翔星

団体・個人共に出場する大会にて決勝  
進出。また、昇段審査にて己の射に磨きを  
かけることを目標に行っています。礼儀作  
法・高い集中力を身につけ、日々の練習が  
できる感謝を忘れずに成長していけるよ  
うな部活動にします。

### 茶道部

3組 京増 有紀

茶道部は一年間を通してさまざまなお  
点前をしています。建学祭などの行事に  
向けて、丁寧にお点前ができるように、  
部長として部をしっかりとまとめていき  
たいと思います。

### 華道同好会

3組 京増 有紀

華道同好会は少人数で和やかな雰囲気  
で活動をしています。先輩方が受け継い  
できた雰囲気を守りながら、一人ひとりの  
技術も向上させていけるように努めてい  
きます。

### 物理化学部

10組 高橋 凌眞

物理化学部は中高合同であることか  
ら、縦に広く強固な信頼関係が形成され  
ていることが特徴であり、またその体系が  
伝統でもあります。そんな良い伝統を受  
け継ぎつつ新たな「活気」ある部活動に  
していきたいと思っています。

### スキー部

4組 真崎 大哉

先輩たちの代は、部員みんなが仲良く、先輩方  
は私たち後輩に優しく、トレーニングの仕方などを  
指導してくださり、とても和やかな雰囲気でした。  
また、先輩方が部活動をうまく引っ張ってくださり、  
とてもまとまりのある部活動でした。  
新部長となって数カ月、部活動をまとめること  
や、部員に気を配ることの難しさを感じました。しか  
しこれからは、自分だけでなく、部員みんなが良い  
結果を出せるようにしっかりと部活動を引っ張って  
いきたいです。

### アーチェリー部

10組 坂本 滉太郎

先輩たちの代では、明るくメリハリのある  
クラブでした。現在のチームは少しメリ  
ハリが足りない部分があるので、自分が  
もっと導いていけるよう、頑張ります。

### ダンス部

2組 丸山 百葉

私たちダンス部は、「愛されるチーム」を  
目標に毎日活動しています。新チームに  
なり練習方法を工夫し、ダンス面でのスキ  
ルアップはもちろん、トレーニングを強化  
し、全国優勝を目指して日々部員一同チャ  
レンジしています!

# 学年だより 高3

## グラウンドでのスポーツ大会

11月14日(火)、3年生はグラウンドでスポーツ大会を実施しました。当日はあいにくの空模様で、昼頃から雨が降り出しました。やむを得ず競技の変更などがありましたが、どの競技も熱戦が繰り広げられました。無事学年としての最後の行事が終了しました。閉会式の後はさすがすがすがしい表情をしていました。

	男子 フットサル	女子 フットサル	ソフトボール	テニス	全員リレー	総合
1位	8組	1組	4組	8組	8組	8組
2位	9組	7組	9組	5組	6組	4組
3位	1組	4組	8組	9組	7組	9組

### 男子フットサル優勝

8組 仁平 高士郎

今回のフットサルは皆すごく頑張っていました。毎回PK戦にもつれ  
こむいい試合ばかりだったので、程よい緊張感を持ってできたと思  
います。サッカー部員も多く、皆うまいのですが、その中でも伊藤く  
んの活躍がすごかったです。伊藤くんはサッカー部員ではないので、シュー  
トを打って、3点くらい決めていました。最後のスポーツ大会のフット  
サルを、皆の力で勝ちへと導いてよかったです。

### 女子フットサル優勝

1組 田谷 紬希菜

今回のスポーツ大会は最後のスポーツ大会ということもあり、優勝めざ  
して一生懸命頑張りました。最初は笑いながら楽しんでた1組でしたが、  
リードされた瞬間みんなにスイッチが入って本気になり、その結果フット  
サルで優勝することができました。ふざけてばかりの1組ですが、やるときは  
やる1組らしきを出せたスポーツ大会でした。卒業まで残り少ないですが、  
切り替えをしっかりと、みんなで仲良く学校生活を送っていきましょう。

### ソフトボール優勝

4組 春畑 杏輔

今回、クラス全員で行う最後の行事ということで、4組は一致団結して、  
このスポーツ大会に臨むことができました。特にソフトボールのメンバー  
は、休日に集まって練習をしたりと努力を重ねていました。そして迎えた  
スポーツ大会当日。全員が実力以上の力を発揮し、周りの予想を覆しなが  
ら勝ち進み、見事「優勝」という最高の結果を得ることができました。さら  
に総合でも2位に入ることができ、最後に良い思い出ができました。

### テニス優勝

8組 鈴木 里奈

テニスは前回のスポーツ大会では競技としてはなかったのですが、今回  
初めてできた種目でした。テニス部員が出場できない中で、各クラス4  
人が出て2ペアで戦いました。女子しか出場しない種目でしたが、優勝  
してクラス全体が喜んでくれてうれしかったです。そして総合得点に  
貢献し、全体優勝につながられてよかったです。4人だけの競技でしたが、  
クラスの皆のために頑張れたと思います。

### 全員リレー優勝

8組 大久保 兼匠

最初は緊張のあまり足が震えていました。天候の影響でコースが変  
わり私たちは困惑していました。そして私たちは作戦を考えました。そ  
れはバトンパスです。バトンパスを重視することで全ての勝敗が決ま  
ると思いました。そして迎えた大一番、私たちはバトンパスがとても上  
手くいき優勝することができました。それと同時に総合優勝が確実と  
なりとても盛り上がりました。

### 総合優勝

8組 宮路 悠良

今回優勝し、2連覇することができたのは8組の団結力のおかげだ  
と思います。また、今回のスポーツ大会が3年生最後の行事というこ  
とで、みんな気合が入っていたからだと思います。雨でリレーが直線に  
なってしまったのですが、ケガなくすごく盛り上がり、かつ1位を取るこ  
うできたので最高に楽しかったです。卒業まであまり日がなく8組で  
集まる機会が少ないですが、このつながりを大切にしたいと思っています。



## お知らせ

### 中等部3年 海外英語研修(オーストラリア)

日程 2月12日(月)～21日(水)

ブリスベンでホームステイを行います。  
英語力をさらに向上させるための英語研修のほかに、現地中学生との交流会、市内観光を実施します。  
十分に準備をして、素晴らしい思い出を作ってください。

基礎力判定試験 高2:2月14日(水)／高1:2月16日(金)

■試験科目 国語 数学 英語 理科 地理歴史・公民

4/10(火)実施予定の基礎学力定着度試験のプレテストです。  
希望する進路の実現に向けて、しっかりと準備をしてください。

スポーツ大会(本校アリーナ) 高1:2月14日(水)／高2:2月16日(金)

今年度最後の学年行事です。クラスの団結力を高めましょう。

## 行事予定

### February 2月

### March 3月

- 1日(木) 中等部第1回入学試験(生徒自宅学習日)  
Tokyo Sightseeing Tour(中1)
- 2日(金) 中等部第1回入学試験合否発表
- 3日(土) 中等部第2回入学試験(生徒自宅学習日)
- 4日(日) 中等部第2回入学試験合否発表
- 5日(月) 中等部第3回入学試験(生徒自宅学習日)
- 6日(火) 中等部第3回入学試験合否発表 月曜日の授業
- 7日(水) 朝礼 短縮授業 答案返却(中3)
- 9日(金) 漢検(希望者)
- 10日(土) 高校一般入学試験(生徒自宅学習日)  
マナー講座(中3)
- 11日(日) 建国記念の日 高校一般入学試験合否発表
- 12日(月) 振替休日 海外英語研修(中3:～21日)
- 13日(火) 金曜日の授業
- 14日(水) スポーツ大会(アリーナ:高1) 基礎力判定試験(高2)  
特別時程(6時限カット:中1・2)
- 15日(木) 専門医によるカウンセリング⑥
- 16日(金) スポーツ大会(アリーナ:高2) 基礎力判定試験(高1)  
特別時程(6時限カット:中1・2)
- 18日(日) 新入生制服採寸・教材販売(高校推薦、中等部)
- 20日(火) 校医相談日⑩
- 22日(木) 生徒休業日(中3:～23日)
- 23日(金) 4時限授業(5・6時限カット:中1・2、高1・2)
- 25日(日) 新入生・保護者登校日(中等部)  
新入生制服採寸・教材販売(高校内部、一般)
- 26日(月) 英検(2次:中等部)  
登校日(高3)

- 3日(土) 3年生を送る会(1時限)  
短縮授業  
高輪会入会式(高3)
- 4日(日) 第69回(高校)・第9回(中等部)卒業証書授与式
- 5日(月) 振替休日
- 6日(火) 月曜日の授業
- 7日(水) 後期期末試験(高1・2:～10日)  
特別時程(中1・2)
- 8日(木) 後期期末試験(中1・2:～10日)
- 10日(土) 新入生制服採寸・教材販売(高校延納)
- 12日(月) 生徒自宅学習日
- 13日(火) 答案返却  
教科書販売(新高3)
- 14日(水) 生徒自宅学習日(～16日)
- 17日(土) 修了式・離任式  
教科書販売(新高2)
- 21日(水) 春分の日
- 22日(木) 基礎力判定試験結果補習(高1・2:～28日)  
春期講習(中1・2:～28日)
- 24日(土) 新入生クラス分け試験(高校)  
後援会委員総会③

## 編集後記

2月「如月」は寒さで衣をさらに重ねて着る「衣更着(きさらぎ)」から来たとも言われる。一年のうちで最も寒さが厳しい時期だが朝、布団から出るのが億劫になったりしてはいないか。受験生にとっては勝負の時期。自分の力を信じるのは勿論だが、神頼み、ゲン担ぎという気持ちになるのもわかる。カツ丼(勝つ)、ウイナー(WINNER・勝利)、ネバネバ系の納豆やオクラ(ネバーギブアップ)という意味があるようだ。4日は立春、徐々に春は近づいている。寒さに縮こまってうつむかず、梅の花や春の到来を見逃さず、顔を上げて歩こう。(ほ)